

平成26年2月18日

宇都宮市長
佐藤 栄一様

宇都宮市議会 公明党議員会
会長 金沢 力

大雪・暴風雨被害に対する緊急要望書

2月14日・15日にかけての大雪により、宇都宮市内においても観測史上最多の32センチの積雪を記録し、また、最大瞬間風速は28.6メートルとなり多くの被害が発生しました。

市内では、大雪による交通・通行の混乱や建物の損壊、停電、農作物及び農業施設の被害など市民生活に多大な影響を与えました。特に、農作物及び農業施設の被害は大きく、農作物の被害額は約7500万円、ビニールハウス等の農業施設被害は57棟、被害額は約1億円となり、合わせて1億7500万円余の被害総額となりました。

これら市内各地での被害状況に対し、市として適切な対応をとられるよう以下の4点について緊急要望をいたします。

記

- 1、農作物被害及び施設被害に対し、県の農漁業災害対策特別措置条例を適用し、速やかに被害に対する補償を行うことを県に要望すること。
- 2、被災した農家に対しては、一日も早い生産の再開に向け、再建に伴う費用についての利子補給など、復旧・復興に向け必要な措置を講ずること。
- 3、被災した農家が速やかに再建できるよう相談・支援体制を充実させること。
- 4、通学路および特に危険な道路の速やかな安全対策を実施すること。

以上